

令和元年第3回定例会一般質問要旨

◎但木議員

1. 運転免許証を返納しても住み続けられる町づくりについて

近年高齢ドライバーによる事故の多発に伴い、運転免許証の返納が話題となっていますが、なかなか進んでいないという報道も耳にします。

車が生活の一部になっている今日、高齢者にとって免許証返納は生活を大きく変えてしまうことにもなりかねない、そのことが決断を遅らせる一つの要因になるとも考えられます。

返納して解決ではなく、その後も安心して住み続けられるための公共交通機関のあり方も含めた町づくりを考えなければならない時に来ていると考えますが、町の考えをお伺いします。

2. 加齢性難聴者の補聴器購入助成について

高齢化社会になってもなかなか取り上げられない加齢による難聴対策についてですが、障害者手帳を持たない高齢者であっても補聴器購入に対して助成を実施している自治体もあります。

厚労省「介護予防マニュアル改訂版」でも高齢者のひきこもりの要因の1つに「聴力の低下」を上げ対策を求めています。

難聴になることでひきこもりや認知症につながる事が予測されることから、「聞こえの支援」が必要と考えますが、町の考えをお伺いします。